

1. 件名：浜岡原子力発電所の地震等に係る新基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和2年2月10日（水）16時05分～16時20分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、海田安全審査専門職、菅谷技術研究調査官、松末技術参与

中部電力株式会社：原子力本部 原子力土建部 執行役員

中川原子力土建部長 他8名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・第940回 原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合 ご指摘事項について

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	規制庁スガヤです。では先週の1/浸水
0:00:09	1月29日ですね。すいません1月29日の
0:00:14	顕著な増幅を
0:00:16	考慮する地震動評価の審査会合についてのラップアップ始めたいと思います。お願いします。
0:00:24	中部電力アマンでございます。来940回の審査会合で御指摘いただきました事項につきまして、手元に整理して参りましたので、ご指摘事項の内容が正しいというか、我々の理解が合ってるかは確認させていただきますよろしくお願いたします。
0:00:46	中部電力の岩瀬ですよろしくお願います。ペーパーに基づきまして、940会でいただいた御指摘事項について等抜粋整理をさせていただきますので簡単に説明させていただきます。まずご指摘に残した事項というところでございますが、
0:01:05	いたかな。
0:01:06	1点目につきましては、敷地で観測された増幅特性の反映方法は理解したというご指摘を受けたんですがその一方でというところに対応プレート内地震についてはもう少し
0:01:22	慎重に判断する必要があるということで、従ってということで、海洋プレート内地震については、基準地震動に選定されていなくて、ほかのプレート間地震なりに包絡されるものであれば必要ないが、基準地震動に選定される地震動であれば、より安全側に増幅方向に位置する背景領域にも増幅器
0:01:42	ケースを乗じたものを採用していただきたいとのこの御指摘をいただきました。
0:01:47	2点目については、地震動の顕著な増幅を考慮する評価について手法としては理解できたと考えているとっていただいたんですが、一方ということで、敷地ごとに震源を特定して策定する地震動として、敷地における増幅特性
0:02:02	もう入れる形で増幅ありとなしの両方湾パッケージの形で、資料まとめて提示いただきたいとのコメントをいただきました。
0:02:13	移転に一応確認をさせていただいたかったのが1個目のほうの地震動比較をして基準地震動に選定される地震動について海洋プレート内地震はより安全側に
0:02:29	背景領域に増幅係数を乗じて、その評価をしたものに基準地震動となるものを入れ替えるという形の理解でよろしかったでしょうか。
0:02:42	はい、サグチですけども、まだこれ、一応、
0:02:47	ぜ、一応今回、地震動としては出揃ったんですけどもすべてどれが基準地震動になるかってのはまだちょっと先の話というのもあるんですけど。
0:02:58	入れ替えるっていうのがちょっとよくわからなくてそうではなくて、あくまでも

0:03:06	Ss
0:03:08	隻設計用ですよ、設計をもうとの関係も当然あると思うんですけども、ほかのプレート間地震とかっていうのにも、まず包絡されるのかどうなのかっていうのがあってで包絡されてれば別にですけど、で包絡されていない場合は当然、
0:03:26	基準地震動のSs1とかSs、Ss
0:03:31	になるんですかね、2-Dとかなんですかね、設計オオノ
0:03:34	それとの関係があるので、これは基準地震動のところ、
0:03:39	うん。
0:03:40	ならないとじゃあどれが基準地震動になるかってのは当然わからないんですけども、
0:03:45	でも一番怖いのは、背景領域を含めない形であれば基準地震動にはならないんだけども、背景領域も含めて考えたらこれ基準地震動になるんですよっていうのがもしあれば、
0:03:59	それはちょっと怖いので我々も慎重にそれを見させていただきたいっていうのが趣旨なんですけど、なので、まず、
0:04:07	まず当然出揃ったので、すべてに対して並べていただいて、海洋プレート内がどれぐらいのまずレベルにあるのかっていうのはわかるような形でまず示していただきたいと
0:04:21	それで、他のものに包絡されないんだったらやっぱり、
0:04:26	背景領域も含めて考慮してねというところなので、そういうそんなに今、
0:04:32	回答というのが、よろしいですか。
0:04:39	中部電力のイワセです。すべての数海洋プレート内地震の個別はあとカワイの地震動評価結果がほかのプレート間地震とかに包絡されていなければいけないという御趣旨でしょうか。
0:04:57	はい、サグチですけど、すいません言葉足らずでまず、
0:05:02	背景領域が影響するようなケースって、まず絞られてくると思うんですよ。で、かつ、御社のプレート内ですね海洋プレート内でも大きくなるものってある程度こういふところと、このケースが大きくなるよっていうのが今まで少なく出ていると思うので、
0:05:20	それが入った背景領域を入れたら、逆転しちゃいますよって話だったわけですけど多分そんなことはないと思うんですが、
0:05:30	なのでそのあたりを
0:05:34	で、どれがとにかく海洋プレート内が大きくなるかかっていうのはわかると思うんですけど。それと、

0:05:42	もちろんこれ全然全周期待ですよ。
0:05:45	こちら、全周期体でやプレート間地震のがもう圧倒的にやっぱり大きいんですけど、
0:05:56	一部その短周期側でちょっと
0:05:59	大きくなるっていう傾向が当然あると思うので、
0:06:02	そこは
0:06:04	背景領域も考慮したものをまずやっていただきたい。
0:06:09	いうところなんですけど。
0:06:10	よろしいですか。
0:06:14	中部電力のイワセです。今お伺いしたものを受けとめると今出てる評価結果で比較をして上回っているものだけではなくても確実に大丈夫そうなものならいいんですけども、
0:06:32	上回る可能性がありそうなものは確認して欲しいというそういう御趣旨でしょうか。
0:06:39	サグチですけども、そういうそういうことも含めてなんですけど、
0:06:45	少なくとも、
0:06:47	規制庁ナイトウですけども、これ示し方S _s をやるときの示し方の方法で二通りあるっていう話であって、実態としては、背景領域れたやつを計算していただきねっていうことです。その背景領域を入れたやつでもって他の特定
0:07:03	指定のやつと比較をしたときに、全領域の飛び出るものがあるんだしたら、それはS _s になりますから、それは当然背景れたもので、やはりやったよねって言うてるわけだから、
0:07:18	もう最初から全部配給切れたやつを持ってやる背景で切れた形でもってSSのS _s の選定のところに持ってきますっていうのもやり方し、
0:07:28	S _s のときに、いやこれは飛び出ているので背景等と廃棄できると思ったらこれが飛び出ているので整数としてやりますっていうやり方だし、
0:07:37	やり方は二通りあるんだけど、基本的には背景領域って形のやつは持つてもらって接するときに背景領域を入れた形での持って選ばれるかどうかの選定をやってくださいということ。
0:08:03	あと10年6ナリタです。
0:08:05	今のナイトウさんのご指摘はわかったんですけど、まずそもそもプレート間地震のスラブな地震の増幅地震動、それ自体は、
0:08:16	ご理解いただいたと、中央としては理解できたと考えているということで、
0:08:20	増幅地震動の地震動自体は、
0:08:24	同じ図を示したもので、

0:08:26	よろしいんですねっていうのがまず1点確認したい。
0:08:29	ちょっと今のお話は、Ssに向けたアドバンスの検討として、
0:08:35	背景領域を足したものをやって、
0:08:38	それで、もし、1%2%上がると思うんですけど、2%2%上がることで、Ssに新たに浮上してくるんだったら、そういったものぬ強調怖いから、そういったものはしっかり選定してくださいと。
0:08:53	いうご指摘
0:08:55	てよろしいですかね。
0:08:58	えっとね。
0:09:00	若干、若干誤解があるかもしれないんだけど。
0:09:05	刀禰手法としてわかりましたと言っているんだって増幅率が今のやつで示されたものでいいと言っていないと我々のコメント、
0:09:16	で、そのところは、
0:09:19	海洋プレートを
0:09:21	内についての
0:09:24	ものについては、やっぱり増幅率は、
0:09:27	当観測したものとマッチをしていないと。
0:09:31	若干小さめになってるという評価をしている。
0:09:35	だけれども、直せと言っていないのSsに選ばれないんだったら直しても意味がないから、そこをやらなくてもいいよっていう言い方をしているだけで、
0:09:48	手法、今のやり方だと思って
0:09:52	増幅率を出してあげて、
0:09:55	それでそれ増幅率を発生原因にかけ合わ上乘せしてあげますっていうやり方についてはわかりましたと。ただし、
0:10:02	海洋プレート内については増幅率ってちょっと記載ですよ。
0:10:06	っていうのが結論です。
0:10:12	中部電力のイワセにする、今、今言ったようなことは審査会合では間違いなく言われてなかったとは思うんですけども、
0:10:21	だからSsに選ばれるんだったらちゃんと増幅率は大きくなるような形でやってくださいと言ってるわけですよ。
0:10:32	観測に対して増幅が足りていないっていうところについて、
0:10:37	そもそも我々が足りているという説明をしたはずなので、審査会合で、
0:10:43	それを増幅率のフーリエとの比較だけで議論をされる場所は案より安全側の再ハンディ裁量最後にして欲しいっていうのはわからなくもないので、それはちょっと受けとめようと思っていたんですけども、

0:10:59	ちょっと審査会合言われているところと少し違うことを言われているように聞こえるんですけど。
0:11:12	はい、サグチですけども、私が言うのもあるんですけども、基本的にイワセさんの言われた方向で
0:11:19	いいと私は思っていて、安全側のサイドとして、
0:11:24	やっぱりちょっとこれ、
0:11:27	背景領域を含めると組めないとちょっとやっぱ下がるよね。
0:11:31	背景を要求を含めた方がやっぱり人道制御室としてはちょっと大きくなってから、そこは基準地震動のところでは安全サイドに立ってこれ設定してくださいねと私はそう言っているはずなんですけど。
0:11:43	そこは共通認識でよろしいですか。
0:11:49	中部電力のイワセですそのサグチさんが今言われた認識を私も同じ認識をしまして、何でしたっけ、留萌地震とかでやるように最後、少し理屈がよくわからなくても、
0:12:05	いわば保守的な考慮しましょうと言って少し上げるように、何らかの保守性を見ることはSsのときにあると思っておりますので、ちょっとそういう受けとめで海洋プレート内地震、
0:12:16	については何らかの対象我々としてもしようと思っておりますのでそこ対処させていただきますけれども、今日1いただいたコメントを踏まえてちょっとどういうやり方をするかは、一度考えてみますが、
0:12:31	はい、ちょっと考えさせてください。はい、すみませんよろしくお願ひします。いずれも基本モデル基本モデルなんて多分関係ないと思うんで、不確かさをケースの幾つか多分引っかけかかってくるかなと思っておりますので、
0:12:45	そこをちょっと示し方も含めて、
0:12:47	考えていただければと思いますけど、
0:12:52	ちょっと時間もなくなってきたので、今2ポツの御指摘事項として書かれている趣旨としては、我々が言った通りだと思っておりますけど、一方で、
0:13:02	たとえ、例えば一番最初のこの反映方法は今回の説明をもって理解したとか、こういうコメントって、
0:13:10	今こういう面談で出されるのは当然いいんですけど、コメント回答の回答資料として残されるっていうことなんですかね。それと阿蘇それとも含めてあと、ちょっと今は多分これ私がある程度いったことをそのまま忠実にこう書かれてると思うんですけど。
0:13:30	趣旨を変えない程度にもうちょっとこう何かこうほぼぴったりと一致しているとか、
0:13:37	何か総務あたりは、

0:13:40	より適正化されるという理解でよろしいですね。
0:13:46	中部電力のイワセです。すいません最初説明すればよかったんですけど今日はちょっと趣旨をしっかりと確認したいかったこともあって少し多めに一括コピペのような形で記載させていただきましたが、コメント回答資料を作るときにはもう少し趣旨がはっきり
0:14:02	明確になるように、サービスさんが作業希望言われたことも踏まえてもう少し適正化を図りますので、ちょっとその辺は対応させていただこうと考えてます。
0:14:12	はい、サグチです。わかりましたありがとうございます。よろしく願いいたします。
0:14:17	あと何か、こちらからは以上ですけどもし何かそちらから確認されたことがあればお願いします。
0:14:40	中部電力アマンですはいこちらも結構です。ありがとうございました。
0:14:45	はい。規制庁スガヤです。
0:14:47	はい、それではこれでラップアップ面談のほうを終了したいと思います。ありがとうございました。
0:14:53	ありがとうございました。
0:14:56	ありがとうございました。